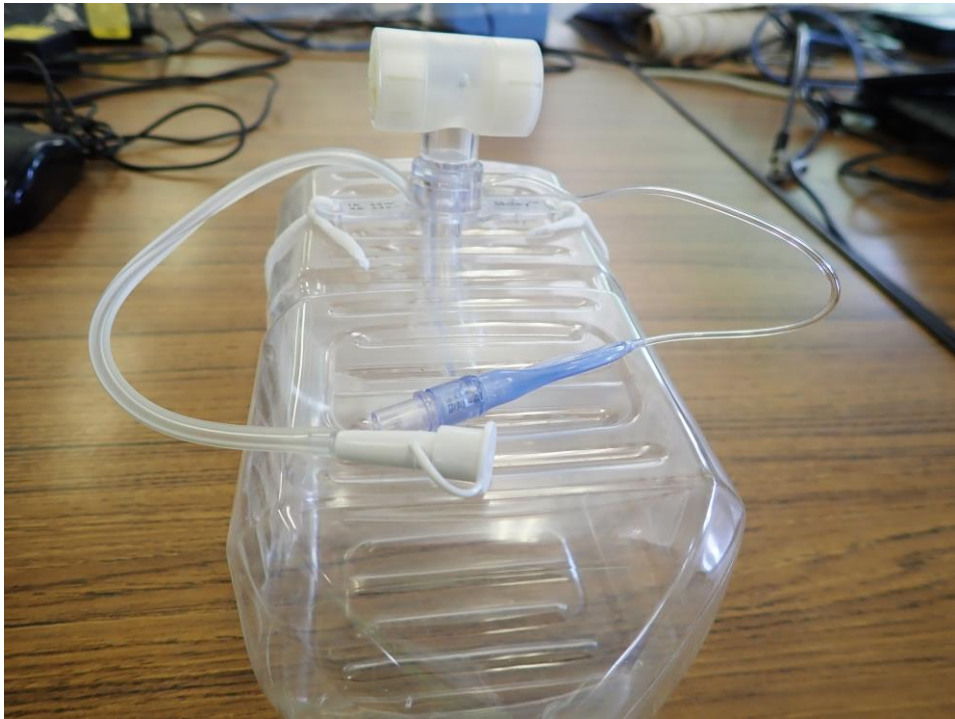



<p>【教材名】</p>	<p>【学部】</p>
<p>ペープサート</p>	<p>中学部</p>
<p>【教科】</p>	<p>教育課程</p>
<p>国語・数学</p>	<p>自立活動を主とする教育課程</p>
<p>【教材写真】</p>	<p>【ねらい】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 注目、注視する時間を伸ばす。 ・ 決まった台詞（お囃子）でペープサートが動くことを期待する。 ・ 再現活動で、お囃子に合わせてペープサートを教員と一緒に動かそうとする。
	<p>【使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペープサートを使って物語の読み聞かせをする。 ・ お囃子に合わせて、ペープサートを動かす。
	<p>【工夫した点】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 裏表に異なった表情のイラストを貼った。 ・ 生徒の自宅へ持っていきやすくするため、また、生徒の見えやすい位置にイラストを配置しやすくするため、伸縮する棒を用いた。 ・ 生徒が持ちやすくするため、持ち手にクッション素材を巻いた。

[教材名]	[学部]
大きな月と小さな月	中学部
[教科]	[教育課程]
国語・数学	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさの違いが分かる。 ・月を取ることで達成感を得る。
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・「お月さま取って」で教具を使用したり手で持ったりして、絵本の再現活動を行う。
	[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・大木夏樹には綿と鈴を入れ、小さな月にはカサカサの袋を入れた。聴覚優位な生徒でも触って違いがわかるようにした。 ・マジックテープが付く黒布に貼っている。引く力が弱い生徒でもマジックテープのべりべりの部分を調節することで、自分で取れるようにした。 ・黒布に黄色い月を貼ることで、対象物を分かりやすくする。 	


<p>[教材名]</p>	<p>[学部]</p>
<p>遠隔紙芝居「ほらだんしゃくのぼうけん」</p>	<p>中学部</p>
<p>[教科]</p>	<p>[教育課程]</p>
<p>国語・数学</p>	<p>自立活動を主とする教育課程</p>
<p>[教材写真]</p>	<p>[ねらい]</p>
 <p>クリックすることで、音やアニメーションを動かす。</p>	<p>・学習グループの教員と生徒が協力して紙芝居を進め、物語を読み込んでゆく。</p>
	<p>[使い方]</p> <p>・ICT 機器とスイッチ教材を使用し、パワーポイントで作成した紙芝居のページ送りやアニメーションの動作を生徒が自ら行えるようにする。</p>
	<p>[工夫した点]</p> <p>・ただ紙芝居を視聴するのではなく、スイッチ教材を活用し、自分でページ送りやアニメーションを動かすことで、主体的に教育活動に参加できる教材にした。</p> <p>・遠隔会議アプリ「Zoom」を利用し、リモート操作機能を活用して、訪問籍の生徒も、生徒宅で遠隔操作し、ページ送りなどの動作に参加できるようになっている。</p>


<p>【教材名】</p>	<p>【学部】</p>
<p>気管切開部の吸引練習用セット</p>	<p>中学部</p>
<p>【教科】</p>	<p>【教育課程】</p>
<p>自立活動</p>	<p>自立活動を主とする教育課程</p>
<p>【教材写真】</p>	<p>【ねらい】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・気管切開部の吸引を実際の気管カニューレを使って練習することで、安全な医療的ケアを実施できるようになる。
	<p>【使い方】</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・人工鼻を取り外し、気管カニューレ内の吸引の練習をする。
	<p>【工夫した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が実際に使っていた気管カニューレ、人工鼻、吸引用カテーテルを使用することで、実際に即した吸引の練習ができるようにした。 ・透明なペットボトルを用いたことで、カニューレ内の様子が観察できるようにした。

[教材名]	[学部]
5匹の野ねずみ	中学部
[教科]	[教育課程]
国語・数学	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が目を向ける。 ・数を数える。
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・牛乳パックシアターを、歌を歌いながらシアターの角度を変えていく。 ・横のふたを外すと中からたくさんのねずみが飛び出す。
	[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が視線を向けやすいようにコンパクトにした。 ・視覚でも聴覚でも楽しめるようにした。 ・中からたくさんのネズミのおもちゃが飛び出してくるように工夫した。 	

[教材名]	[学部]
音楽絵本『ネズミの嫁入り』	中学部
[教科]	[教育課程]
国語・数学	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
<p>例：くもさん</p> <p style="text-align: center;">ネズミの嫁入り</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しの表現をメロディと一緒に味わう
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・『ネズミの嫁入り』の絵本の朗読の中で、繰り返しのセリフ「世界で一番～」とその後の返答のセリフにメロディをつけて歌う。
	[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しの言葉をより意識できるように、音楽をつけて強調しようと考えた。 ・「世界で一番～」の同じ問いかけには同じメロディをつけた。返答はそれぞれに違うので、それぞれ登場人物をイメージするメロディにした。 ・生徒も問いかけの歌に参加できるように、平易なメロディを当てた。 ・短い前奏をつけることで、次の場面の見通しと期待をもてるようにした。 	


[教材名]	[学部]
ちょうちよの人形	中学部
[教科]	[教育課程]
国語・数学	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・見る力（注視、追視）を伸ばす。 ・つかんだり、引っ張ったりといった自発的な手の動きを促す。 ・音などを手掛かりに布の下に何かがあることに気付いて、自分から探索しようとする力を伸ばす。
	<p>[使い方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蝶の胴体部分（手袋）に手を入れ、羽（布）をつかみ、生徒の視線の先にひらひらと舞わせる。 ※羽の下には、生徒の好きなもの（ボール、鈴など）を隠して、それごとつかむようにする。
	<p>[工夫した点]</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・布の中に物をしっかり隠せるように、大・小サイズの2種類を作った。 ・蝶の触覚部分に鈴を付け、全盲の生徒にも蝶が近くにきたことが伝わりやすいようにした。

[教材名]	[学部]
蛍光色氷	中学部
[教科]	[教育課程]
生活単元学習	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
 <p>The image shows several pieces of fluorescent ice on a dark surface. There are approximately 10-12 small, irregularly shaped ice cubes that are glowing bright yellow. To the right of these cubes are two larger, rectangular ice sticks, one glowing bright red and the other glowing bright pink. The background is dark, making the fluorescent colors stand out.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冷たい感触に触れながら、氷が変化の様子を知る。 ・つけた模様を見ようとすることができる。
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・手で握ったり、滑らせたりして、紙の上で氷を溶かし、模様をつける。
	[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に応じて様々な形や大きさの氷にした。 ・つけた模様をブラックライトに当て、光らせるために蛍光絵具を使用した。 	

[教材名]	[学部]
デリバリーリュック・ウーバーエコ	中学部
[教科]	[教育課程]
総合的な学習の時間	知的障害を合わせ有する児童・生徒の教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<p>・城南祭エコバッグ販売のデリバリー役の生徒用に、某配達用リュックに似せた仕上がりすることで、配達したいという気持ちを引き出すことを目標にしている。</p>
	<p>[使い方]</p> <p>・実際に販売商品をリュック上部から入れて、リュックベルト部分を車いすのハンドルに装着し、配達できる仕様。</p>
	<p>[工夫した点]</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・本物の某配達用リュックに似せた作りにした。 ・肩ベルトはちゃんとしたリュックの物を活用した。 ・リュック上部を開閉できるようにした。 ・お金をかけずに段ボール等で制作した。


[教材名]	[学部]
「無限スイカ割り」	中学部
[教科]	[教育課程]
総合的な学習の時間	準ずる教育課程 知的障害を合わせ有する児童・生徒の教育課程 自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の風物詩であるスイカ割りを通して季節を感じる。 ・活動を通して学年の交流を深める。 ・目と手の協応動作を促す。 ・空間認知能力を鍛える。
	[使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・転がらないように枠の中に入れて安定させた状態で棒等を使用し、割る。 ・生徒の実態によっては目隠し等を使用する。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・マジックテープの接地面の合わせ方を変えることで、弱い力の生徒も割れるようになっている。 ・プラスチックのザルと布テープを使用し、耐久性を強化した。

<p>【教材名】</p>	<p>【学部】</p>
<p>玉転がし絵用 BOX</p>	<p>中学部</p>
<p>【教科】</p>	<p>【教育課程】</p>
<p>美術</p>	<p>準ずる教育課程 知的障害を合わせ有する児童・生徒の教育課程 自立活動を主とする教育課程</p>
<p>【教材写真】</p>	<p>【ねらい】</p>
	<p>・ 介助を減らし、生徒の手の動きを生かして作品を制作することができる。</p>
	<p>【使い方】</p> <p>・ 紙と絵具付のボールを入れた BOX の取っ手を生徒が操作してボールを転がし、模様を描く。</p>
	<p>【工夫した点】</p>
	<p>・ BOX の底下面にボールを取り付け、BOX が傾き安定しない形にした。 ・ 取っ手を動かすことで、BOX の傾きが変わり、中の絵具付ボールが転がるようにした。</p>

<p>[教材名]</p>	<p>[学部]</p>
<p>自己紹介すごろく</p>	<p>中学部</p>
<p>[教科]</p>	<p>[教育課程]</p>
<p>国語・数学</p>	<p>知的障害を合わせ有する児童・生徒の教育課程</p>
<p>[教材写真]</p>	<p>[ねらい]</p>
	<p>・自分の考えや思いを自由に話す、相手に伝える。</p> <p>・自己紹介することで、自分自身を見つめ直す。</p> <p>・友達や先生の話をよく聞いたり、質問したりして、お互いを理解しようとする。</p>
	<p>[使い方]</p>
	<p>・すごろくと同じように自分のコマを進めていく。</p> <p>・早くゴールすることが目的ではなく、会話を楽しむようにする。</p>
	<p>[工夫した点]</p>
<p>・マスの中には答えやすい内容の質問や問題を入れた。</p> <p>・文字を書いたりすることが苦手な生徒でも気軽に参加しやすいように口頭でこたえられる内容にした。</p>	

<p>[教材名]</p>	<p>[学部]</p>
<p>ふわふわボールの家</p>	<p>中学部</p>
<p>[教科]</p>	<p>[教育課程]</p>
<p>国語・数学</p>	<p>自立を主とする教育課程 知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程</p>
<p>[教材写真]</p>	<p>[ねらい]</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・一対一対応ができる ・色を意識して置くことができる
	<p>[使い方]</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・区切られた場所に一つずつふわふわボールを置く。 ・同じ色のところにふわふわボールを置く。
	<p>[工夫した点]</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ボールを持ちやすいようにふわふわにした。 ・赤、青、黄色の色別にして色の対応ができるようにした。 ・色と場所と数の学習につなげることができるようにした。 	

<p>【教材名】</p>	<p>【学部】</p>
<p>見た目が可愛いカホン</p>	<p>中学部</p>
<p>【教科】</p>	<p>【教育課程】</p>
<p>音楽</p>	<p>自立活動を主とする教育課程</p>
<p>【教材写真】</p>	<p>【ねらい】</p>
	<p>・本物のカホンは四角い木箱の形状だが、見た目が可愛らしいと自分から手を伸ばして触ってみよう、というアクションを引き出すことを目標にしている。</p>
	<p>【使い方】</p>
	<p>・白いゴムにビーズが縫い付けてあり、ゴムやビーズを引っ張るとアクリル板にぶつかって音を鳴らすことができる。</p> <p>・アクリル板を直接たたいたり、足で蹴とばしたりして音を出すこともできる。</p>
	<p>【工夫した点】</p>
<p>・箱の中身が見えるので、生徒が気に入りそうなカラフルな色合いにした。</p> <p>・車いすのテーブルに乗せ、抱えるようにしてたたくこともできるようにした。</p>	

[教材名]	[学部]
音を奏でるバトンスティック	中学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
体育	自立活動を主とする教育課程
[教材写真]	[ねらい]
	<p>・バトンを振ることによって、リズムに乗り、楽しくダンスを踊れるようにした。</p>
	[使い方]
	<p>・バトンの太い部分を持ち、自由に動かしながら、中に入っている鈴やビーズを鳴らす。</p>
	[工夫した点]
<p>・4種類の色分けをしてカラフルにしたり、大小様々なバトンの中に鈴やビーズを入れて音が鳴るようにしたりすることで、興味もてるようにした。</p> <p>・手で持つ部分の素材を変えることで、どこを握ればよいのか分かりやすくした。</p> <p>・外からは見えないが、バトンを振る動作が小さくても音が鳴るように、鈴やビーズをバトンの先端付近で転がるように工夫した。</p>	

